

ごみNOW

編集と発行 守山市ごみ・水環境問題市民会議(事務局:市役所環境生活部ごみ減量推進課 584-4692)



「食品ロス」の発生を抑制しよう!

食品ロスとは

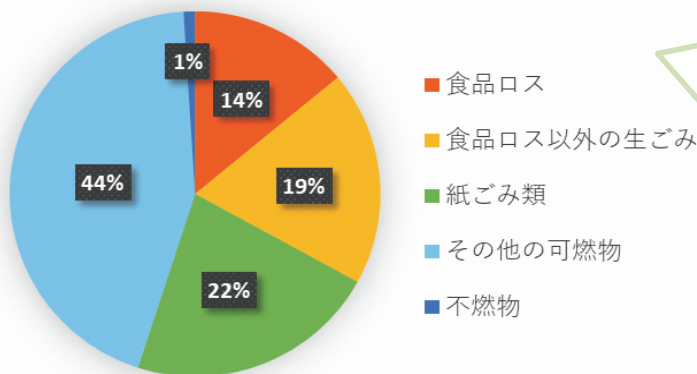
食材の買いすぎや食べ残しにより、本来食べられるのに捨てられている食品のことを言います。

農林水産省が公表している食品ロス量(令和4年度推計値)によると、日本では家庭系と事業系を合わせて年間472万トン(※)もの食品ロスが発生しています。このうち家庭から発生する家庭系食品ロス量は236トンです。

(※)国民1人当たり、おにぎり約1個分を毎日食べずに捨てている計算になるよ



守山市の焼却ごみの内訳(重量割合)



令和5年度に守山市の焼却ごみの中身を分析した結果、焼却ごみの内、食品ロスが**14%**を占めていました。

食品ロスの削減は、一人ひとりの意識が大切です。家や学校、外出時に食事を残さないことなど、自分からできることから心掛けましょう。

生ごみを減らすため、生ごみ処理器を活用しよう!

家庭の台所等から出る生ごみの家庭処理を推進するため、生ごみ処理器の購入費用に対して2分の1(上限あり)助成を行っています。※守山市内在住の方対象

〈補助の上限額〉

- ・簡易式生ごみ処理バケツ 1,000円/台
- ・機械式(電気式) 30,000円/台
- ・自然発酵式 3,000円/台

詳細は市HPをご確認ください



※令和6年度より購入後の申請となりました

ダンボールコンポスト実践講習会を実施しました!

ダンボール箱を利用した、生ごみ堆肥づくりの実践講習会を毎年7月~8月に開催しています。

また、11月にはフォローアップ講座を開催する予定です。広報、ホームページ等で参加者を募集しますので、ぜひご参加ください。

今年度は
7月24日、
8月2日に
開催しました!

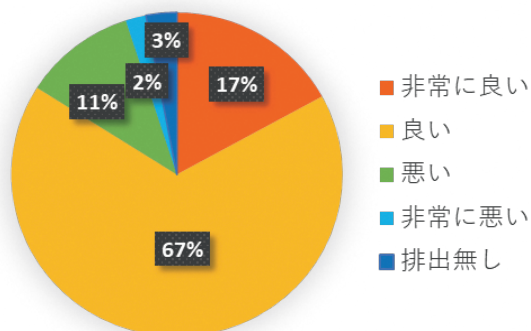


■ごみ集積所にて立会啓発を実施しました



ごみの分別・減量や排出マナーの意識向上のため、令和6年6月19日、26日、7月3日、10日に自治会の皆さまと破砕ごみの回収日に立会啓発を実施しました。

令和6年度 市内全域の分別状況



市内ごみ集積所約1,200か所のうち、170か所にて立会啓発を実施しました。

その結果、約8割の集積所が分別状況について「非常に良い」「良い」との結果でしたが、分別がきちんとできていない状態で排出されているごみも多く見受けられました。

引き続き、ごみの減量、適切な分別についてご協力をお願いいたします。

破砕ごみの中に焼却ごみや危険ごみが混在しています！



プラスチック製品



靴



スプレー缶

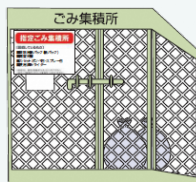
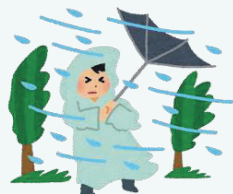
これら（左写真）は破砕ごみの中に混在していましたが、プラスチック製品と靴は焼却ごみです。

また、スプレー缶は破砕ごみでは排出できません。**火災事故につながる恐れもありますので、今一度、分別の徹底をお願いいたします。**

荒天時はごみ出しを控えてください！

収集日の朝、暴風雨などの悪天候により安全にごみを出せない場合は、ごみの散乱を防ぐためにも、なるべく次の収集日に出してください。

また、強風の場合、ごみ集積所が飛ばされてしまう恐れがありますので、集積所におもりを設置するなど、集積所の安全管理にご協力ください。



ごみ分別アプリを活用しよう！



- ✓お持ちのスマートフォンでごみや資源物の排出日が確認できます！
- ✓分別辞典で、ごみの分別が検索できます！
- ✓アラート機能で出し忘れ防止！

▼ダウンロードはこちら



iOS版



Android版

